

2021年10月14日

各位

不動産投資信託証券発行者名
オリックス不動産投資法人 (コード番号 8954)
代表者名 執行役員 尾崎 輝郎

資産運用会社名
オリックス・アセットマネジメント株式会社
代表者名 代表取締役社長 亀本 由高
問合せ先 執行役員 山名 伸二
TEL: 03-5776-3323

2021年8月期の運用状況及び分配予想の修正に関するお知らせ

2021年4月20日付「2021年2月期 決算短信(REIT)」にて公表しました2021年8月期(第39期:2021年3月1日~2021年8月31日)の運用状況及び分配予想について、下記の通り修正することとなりましたのでお知らせします。

記

1. 2021年8月期(第39期)の運用状況及び分配予想の修正

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1口当たり 分配金 (利益超過分 配金を含まず)	1口当たり 利益超過配当 分配金
前回発表時予想 (A)	23,419 百万円	10,460 百万円	9,262 百万円	9,245 百万円	3,350円	0円
今回発表予想 (B)	23,630 百万円	10,994 百万円	9,822 百万円	9,807 百万円	3,553円	0円
増減額 (B-A)	210 百万円	534 百万円	559 百万円	561 百万円	203円	—
増減率	+0.9%	+5.1%	+6.0%	+6.1%	+6.1%	—

(注1) 期末発行済投資口数は2,760,000口です。

(注2) 営業収益、営業利益、経常利益、当期純利益は、単位未満を切捨てて記載しています。増減率については、小数点第2位を四捨五入して記載しています。

2. 修正及び公表の理由

2021年8月期(第39期)の決算作業の過程において、当該期中の運用状況の概要が判明し、2021年4月20日付「2021年2月期 決算短信(REIT)」において公表した2021年8月期(第39期)の分配予想に関し、5%以上の差異が生じる見込みとなったため、前記1.の通り修正を行うとともに、運用状況の予想についても修正を行うものです。修正の要因は主として以下の通りです。

- ① テナント退去に伴う違約金等の一時的な収入の発生
- ② リーシングの遅れに伴う仲介手数料及び入居関連工事等の後ろ倒しによる費用の減少
- ③ 水道光熱費の減少(使用量及び燃料調整費の低下)

2021年4月20日付「2021年2月期 決算短信(REIT)」にて公表しました2022年2月期(第40期:2021年9月1日~2022年2月28日)の運用状況の予想及び予想分配金については、現時点では修正はありません。2021年8月期(第39期)の決算発表は、2021年10月20日を予定しています。

以上